ボート部・カヌー部代表者 各位

# BULLINES

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2

URL : http://www.k-boat.co.jp

KUWANO FAX 通信 **<Vol. 101>** 

2013 / 9 / 20 発行

編集 武藤 智子

TEL: 077-573-8001 FAX: 077-573-8002

E-mail: kuwano@k-boat.co.jp

桑野の理念、4つ目のキーワードは"World"です。桑野は、国内で生産を続けている競争艇メーカーという意味では「オンリー・ワン」といって差し支えないでしょう。また、国内の艇・オール等の供給シェアとしてもナンバー・ワンなのでしょう。それはこれまでの努力の結果であり「誇り」を持っています。しかしそれは「埃」と紙一重、油断するとすぐに「おごり」になってしまう、と自重しています。実際国内での他社様との競い合いも楽観視できません。しかしその国内での競争ばかりに終始している間にどんどん時は過ぎ去っていきます。インターハイ・国体では何人もの指導者の方から「世界で一番の艇をつくって」との要望・期待をいただきました。その答えを、遠い夢物語ではなく少しずつ現実に引き寄せていく

\* Halfway いつも中間地点の心意気で

- \*World 世界を目指す
- \* Every "ware" なんでも揃う桑野
- \* Safety 命を預かるボートを作ることの重さ

つもりです。これからの7年の間にKUWANOの名前を世界が少しずつ知るところとし、2020年東京五輪には日本代表のクルーや海外の国でも「ぜひメイドインジャパン艇を使いたい!」と言ってくれるところまで近づけたいと思います。 【小澤】

## ●スカルオールの仕様あれこれ (CROKER 編)

【黄瀬】

色鮮やかなピンクのスリーブが目印のクローカーは、軽くしなやかなベンドが特徴です。国際大会においても、特にスカル種目で使用される比率が高まっています。

### 【シャフト】S3 / **S2 soft** / S2 / S4 soft / S4

販売比率は S2 soft が最も多く、1 本当たり約 1.4kg と Concept2 の Low-i とほぼ同じ軽さです。2000m エルゴで 7'00 を切ってくるような選手では、S2 soft よりも硬い S2 がお勧めになってきます。

S3 は S2 シリーズよりガラス繊維の比率を高めた、頑丈でやや重たいオールです。S4 シリーズは S2 シリーズより高価ですが、その分さらに軽くなり世界大会でも良く使用されています。硬さは S2 シリーズと同程度を維持しています。その他、S7 や現行のものより細いオールも現在販売準備が進められています。

# 【ブレード】スリックブレード ( Cut / No Cut )

ほぼ 100%スリックブレードです。スリックの中でもブレードの一部をカットする「Cut」と「No Cut」の 2 種類があり、ブレード面積を選択することができます。軽量級選手には Cut がおすすめですが、4X など スピードが出るボートやパワーのある漕手には No Cut も選択肢の一つです。

### 【グリップ】**ピンク (31mm)** / 黄色(34mm) / 青色(35mm)

色で太さが決まっています。国内では、ピンクと黄色で大半を占めており、ややピンクが多いという状況です。手の大きさや好みで選択してください。

# No Cut Cut

### ●工場移転について

桑野造船は 1868 年 (明治元年) に大津市浜大津で創業し、和船やヨットなども生産していました。現在の堅田に漕艇専門工場を建てたのは 1978 年です。35 年の間に木造艇からプラスチック艇に変わり、工場も随時増築してきましたが、かなり手狭で老朽化してきました。高品質の艇を効率よく生産するために、また将来の造艇工法の進化に対応するためにも、生産施設・設備の更新が課題でした。堅田工場で生産工程を稼働しながらの改築は難しく、また場所探しも難航していましたが、この度多方面からのご支援の中で適地を確保することができました。現在、新工場の建設に向けて準備を進めているところです。これからの新しい時代に桑野は生き残り、よりよいボート作りを維持・発展させ、漕艇界に貢献する企業としての責務をさらに充実させたいと考えています。詳細については少しずつ紹介していきます。なお、工場移転は通常業務には影響しませんので、艇・オール・部品等のご用命は引き続きご遠慮なくお申し付けください。

移転先: 大津市山百合の丘16-5 (びわこサイエンスパークの名で造成された産業団地内です)

移転時期: 工場建設:2013年秋季着工予定 稼働開始:2014年春季(予定)

敷地面積: 約3,000㎡(平地部) (現堅田工場:約2,600㎡)

棟数: 3棟(事務所・工場棟(2階建)×1棟,工場棟(1階建)×2棟. 総床面積約1485㎡)

# ●お知らせ:全日本選手権に出店します

10月10日(木)~13日(日)に戸田で行われます全日本選手権に出店します。大会期間中はパーツの販売の他に、艇の修理・メンテナンスも承ります。大会に関係のない艇の修理も致しますので、お気軽にご依頼ください。

また、CROKER オールの角度調整の他、普段お困りになっていることについてもご相談をお受けしますので県立艇庫前のテントまでお立ち寄りください。

BOAT TIMES の配信停止をご希望される方は、お手数ですが FAX(077-573-8002) または E-mail (kuwano@k-boat.co.jp) で弊社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。次号は 10/20 発行予定です